

令和 年 月 日

斜里町議会議長 ○○ ○○ 様

斜里町議会○○○○○○委員会  
委員長 ○○ ○○

○○○○委員会 (道外・道内) 所管事務調査結果報告書

標記の件について下記のとおり調査を実施しましたので、結果を報告します。

記

1 調査期間：令和○年○月○日～令和○年○月○日

2 調査委員及び随員職員：

○○委員長、○○副委員長、○○委員、○○委員、○○委員、○○委員、  
議会事務局○○

3 調査内容

【調査事項 1】自動運転バス試乗（羽田イノベーションシティ）

1) 調査目的：○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○のため。

2) 対応者：BOLDLY(株)市場創生部パートナーリレーション課 ○○ ○○  
：BOLDLY(株)市場創生部技術推進 ○○ ○○

3) 調査概要：

(特徴や他との違いなどを端的に記載)

4) 調査結果：

(委員会としての所見などを記載)

5) 今後の委員会での取扱い

- 議会全体で共有する
- 委員個々の政策に役立てる
- 参考として受け止める
- その他 ( )

(以下、同様に「調査事項」を調査項目順に記載)

令和〇年〇月〇〇日

斜里町議会議長 〇〇 〇〇 様

斜里町議会〇〇〇〇〇〇委員会  
(副) 委員 (長) 〇〇 〇〇

〇〇〇〇〇〇委員会 (道外・道内) 所管事務調査結果報告書

標記の件について下記のとおり調査を実施しましたので、結果を報告します。

記

- 1 調査期間及び調査内容：委員会報告書に記載のとおり
- 2 調査項目ごとの所感等：
  - (1) 自動運転バス試乗（羽田イノベーションシティ）
  - (2) 広域による焼却処理施設の運営について  
（龍ヶ崎地方塵芥処理組合「くりーんプラザ・龍」）
  - (3) 最新型焼却施設の運用について（水戸市清掃工場えこみっと）
  - (4) 施設見学（原子力災害伝承館）

令和 年 月 日

斜里町議会議長 ○○ ○○ 様

斜里町議会○○○○○○委員会  
委員長 ○○ ○○

○○○○委員会町内所管事務調査結果報告書

標記の件について下記のとおり調査を実施しましたので、結果を報告します。

記

1 調査期間：令和○年○月○日～令和○年○月○日

2 調査委員及び随員職員：

○○委員長、○○副委員長、○○委員、○○委員、○○委員、○○委員、  
議会事務局○○

3 調査内容

【調査事項1】緑ダムの全体概要（清里町・緑ダム、小水力発電施設等）

1) 対応者：清里町：熊谷産業建設課長 / 北川産業建設課主幹

小清水町：畔木産業課長 / 佐々木産業課基盤調整係主任

網走東部耕地出張所：2名

斜里町：茂木産業部長 / 伊藤農務課長 / 笠井農務課農政係長

2) 調査概要：

(特徴や他との違いなどを端的に記載)

3) 調査結果：

(委員会としての所見などを記載)

4) 今後の委員会での取扱い

議会全体で共有する

委員個々の政策に役立てる

参考として受け止める

その他 ( )

(以下、同様に「調査事項」を調査項目順に記載)

令和〇年〇月〇〇日

斜里町議会議長 〇〇 〇〇 様

斜里町議会〇〇〇〇〇〇委員会  
(副) 委員 (長) 〇〇 〇〇

〇〇〇〇〇〇委員会町内所管事務調査結果報告書

標記の件について下記のとおり調査を実施しましたので、結果を報告します。

記

- 1 調査期間及び調査内容：委員会報告書に記載のとおり
- 2 調査項目ごとの所感等：
  - (1) 緑ダムの全体概要（清里町・緑ダム、小水力発電施設等）
  - (2) ギガスクールの運営状況（朝日小学校）
  - (3) 施設状況について（内外）、活用状況（旧図書館）
  - (4) ①職員募集状況、②今夏の山岳救助事案、③防災備蓄倉庫（斜里消防署）
  - (5) ①学力向上における教育委員会としての考え方、②今後の方向性としての考え方（斜里消防署）

令和〇年〇月〇〇日

斜里町議会議長 〇〇 〇〇 様

斜里町議会議員 〇〇 〇〇

### 研修結果報告書

標記の件について下記のとおり出席しましたので、報告します。

#### 記

- 1 用務：斜里町議会議員研修会
- 2 期間：令和 4 年 7 月 2 0 日
- 3 研修目的等：  
テーマ：ポストコロナ時代の総合計画の課題  
講 師：北海道大学大学院法学研究科法学部教授 山崎幹根 氏
- 4 所感等

(研修内容などの記載は不要。議員個々の所感等を記載)

令和〇年〇月〇〇日

斜里町議会議長 〇〇 〇〇 様

斜里町議会議員 〇〇 〇〇

### 派遣結果報告書

標記の件について下記のとおり出席しましたので、報告します。

#### 記

- 1 用務：市町村議会議員特別セミナー
- 2 期間：令和〇年〇〇月〇〇日
- 3 調査目的等：  
テーマ：ヤングケアラー ～介護の担う子どもたち～  
講師：成蹊大学文学部現代社会学科教授 澁谷 智子 氏

3 調査概要：

(用務の内容などを端的に記載)

4 所感等：

(研修内容などの記載は不要。議員個々の所感等を記載)